

第1回 まちづくりワークショップ ふれあいの里・北野の里(仮称)の概要説明

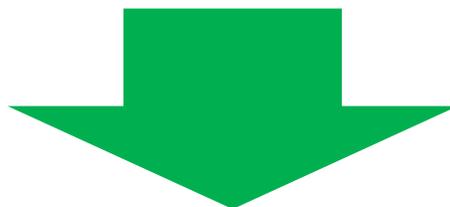
まちづくりワークショップ

～新たな北野地域の中心となる、緑や農の拠点を創ろう～

ふれあいの里 概要

■第4次三鷹市基本計画■

「緑と水の公園都市をめざして」



「緑と水の基本計画」(平成23年度改定)

緑と水をつなぐ**拠点**として公園エリアを中心に、
3つのふれあいの里を整備

ふれあいの里 概要

地域に残された自然、歴史・文化資源を
保全しつつ、市民が誇れるふるさと空間の再生

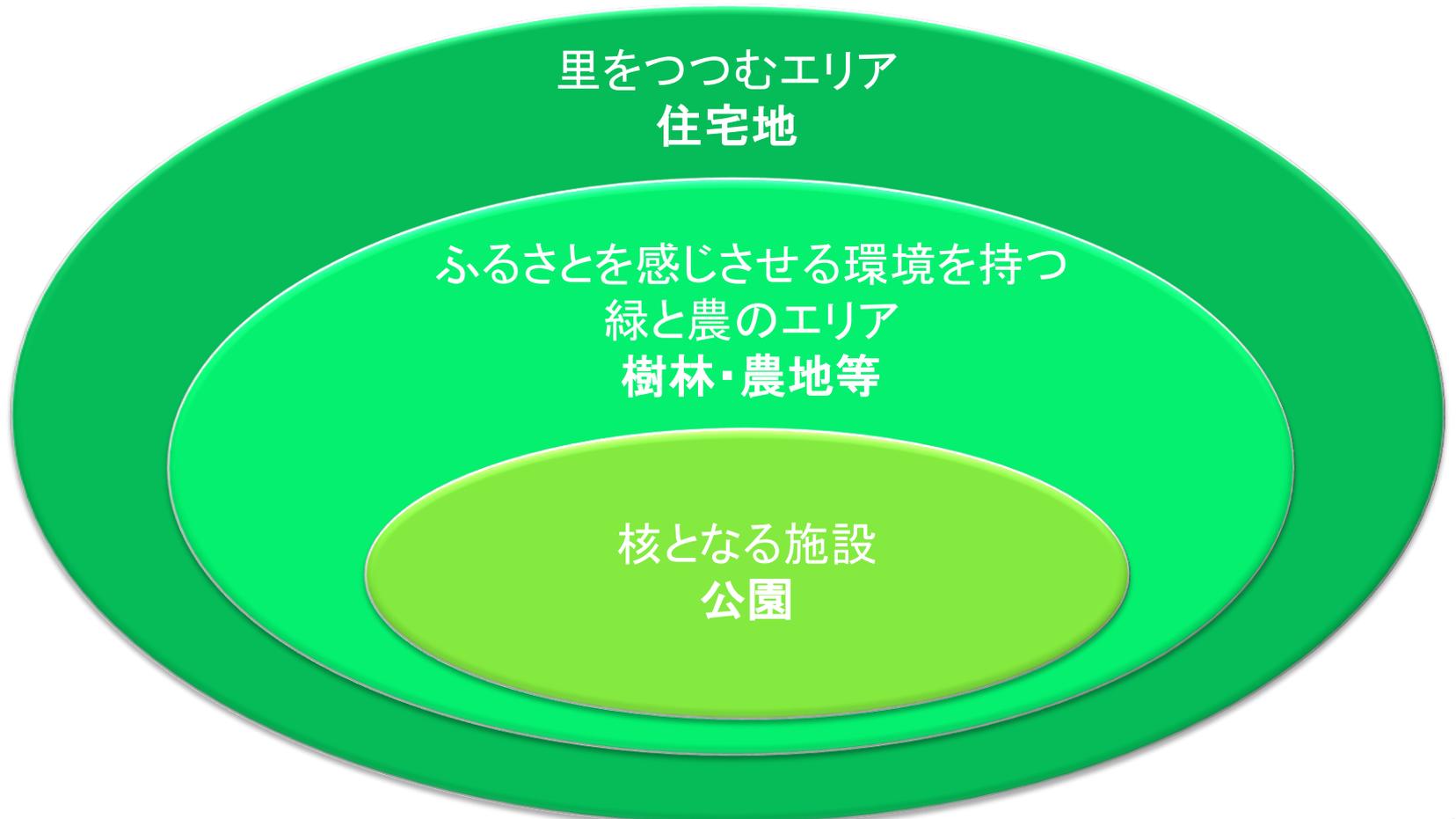


- ・市民の憩いの場となる公園緑地としての整備
- ・民間樹林地や営農による農風景の保全
- ・接道部緑化を始めとする宅地内の緑化の推進

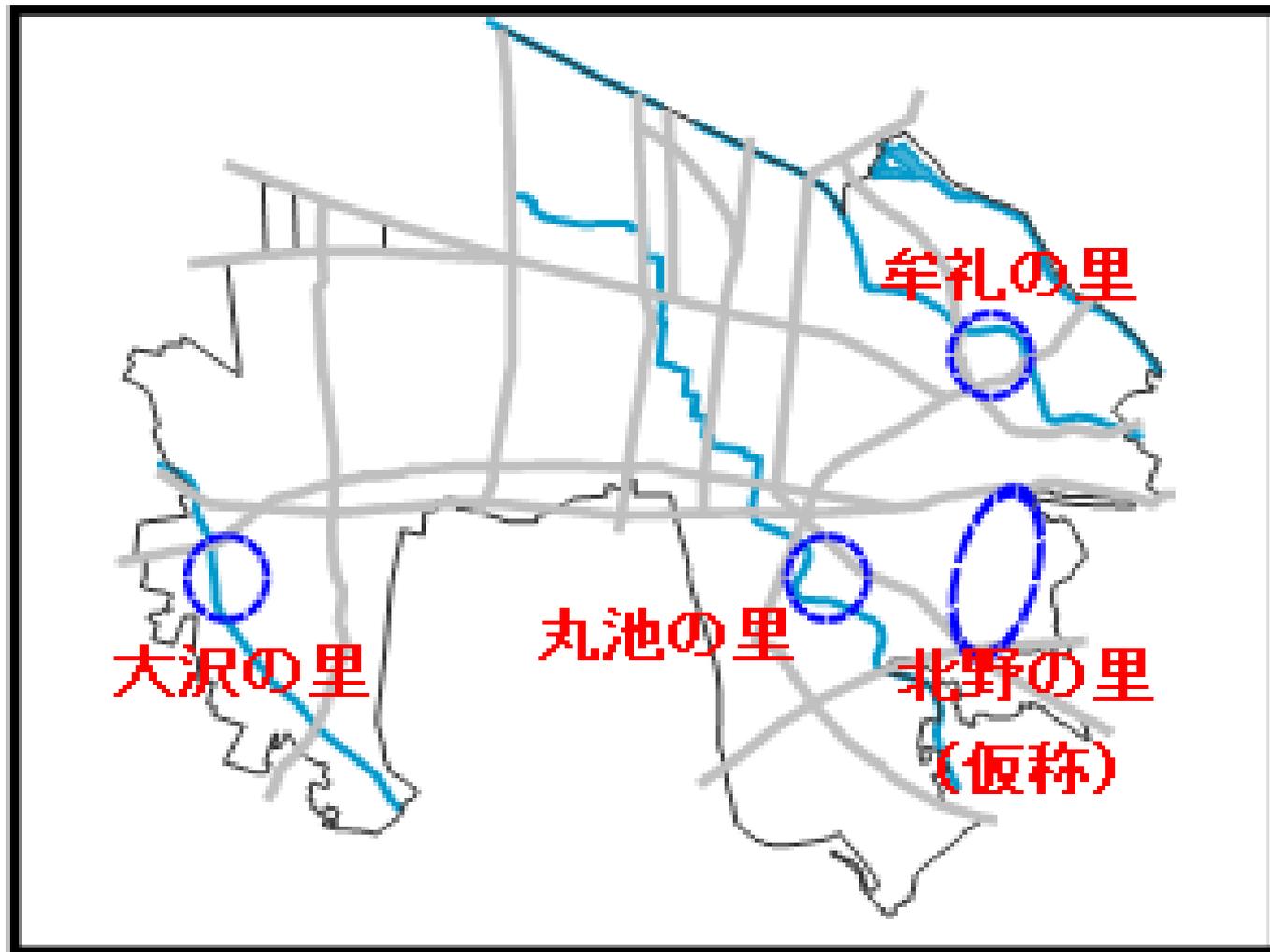
多様な主体が多様な緑を保全・創出していく
市民、事業者・関係団体等、市による協働の取り組みの推進

ふれあいの里 概要

ふれあいの里の構成イメージ

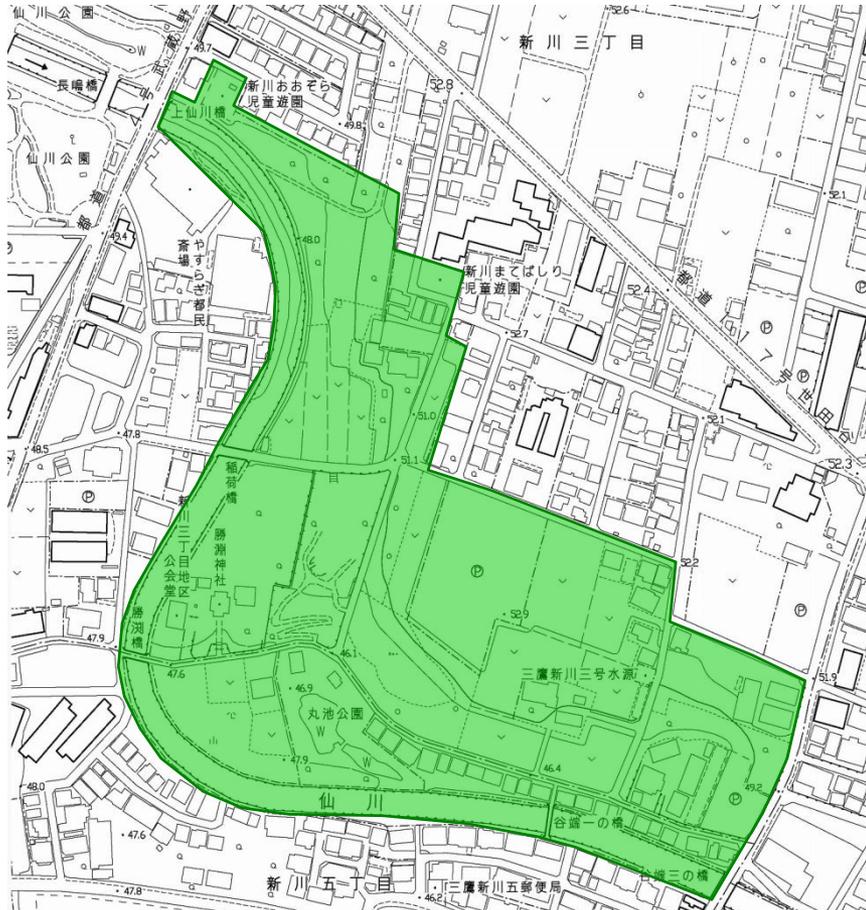


ふれあいの里 概要



- ・大沢の里
- ・牟礼の里
- ・丸池の里
- ・北野の里 (仮称)

事例紹介 丸池の里



■ 整備計画の基本的な考え方 ■

- ・ビオトープづくりと適正な管理
- ・緑の保全と連携
- ・市民と農業の交流の場づくり
- ・緑と水の道づくり

2つのエリアに区分し、整備

丸池の里(約7ha)

事例紹介 丸池の里



公園エリア

- 丸池ゾーン、原っぱゾーン 等
- 各ゾーンの特徴を生かした公園整備



緑と農のエリア

- 市民農園・体験農園等としての活用
- 保存樹林の保全支援 等

北野の里（仮称）

新たな北野地域の中心となる、緑や農の拠点を創ろう

北野の里（仮称）の概要

中央ジャンクション（仮称）や都市計画道路などの整備により、北野地域のまち並みは、大きく変わることが予想される。

このジャンクションを中心とした周辺一帯の三鷹市域を北野の里（仮称）とし、北野地域の中心にふさわしいまち並みを目指す。

北野の里（仮称）の概要

第4次三鷹市基本計画

ジャンクション上部を蓋かけし、周辺の農地の保全等を含めた「北野の里（仮称）」の整備に向けた取り組みを進めるとともに、周辺の都市計画道路の整備にあわせたまちづくりの誘導等を行う。

北野の里（仮称）の概要

■中央ジャンクション（仮称）整備により減少する、緑地や農地

- 北野及びその周辺地域の、減少する緑地（緑被）面積

現状約29ha⇒約23ha 約6ha減少

- 北野及びその周辺地域の、減少する農地（生産緑地）面積

現状約36ha⇒約29ha 約7haの減少

北野の里（仮称）の概要

■ジャンクション内の現状の公共施設（面積の大きなもの）



北野スポーツ広場（約6,300㎡）

北野遊び場広場（約6,000㎡）

北野の里（仮称）の概要

■ジャンクション周辺地域の緑や農



周辺地域の緑地

周辺地域の農地

北野の里(仮称)の概要

■ジャンクション周辺地域の資源



中川遊歩道

北野公園

北野の里（仮称）の概要

まちづくりワークショップ

～新たな北野地域の中心となる、緑や農の拠点を創ろう～

北野の里（仮称）～緑と農の拠点～

北野地域のまち並み

中央ジャンクション（仮称）の緑・農・新たな施設

北野地域の特性・資源

北野の里（仮称）の概要

まちづくりワークショップ

～新たな北野地域の中心となる、緑や農の拠点を創ろう～

■ 緑や農の拠点としての 北野の里（仮称）

東京外かく環状道路
中央ジャンクション部
の事業実施により、
減少する

緑地（森林等）・農
地・施設等

・蓋かけ上部空間等
への緑と農の創生、
新たな施設の整備

・周辺地域の緑地、
農地や地域の資源
を活用

新たな北野地域の中心となる、
緑や農の拠点

以上、
ふれあいの里・北野の里（仮称）の
概要説明になります。

